

成人の発達障害者の 家庭以外の居場所づくり

発達障害者、特に知的の遅れの無い発達障害者の就労には様々な困難が伴う。社会的コミュニケーションの困難さが故に一般就労が大変難しいこと、障害者就労、福祉的就労への転換した時の自尊心（プライド）の問題、低賃金等々。その結果として就労困難者、就労が不安定な当事者が少なからず存在するが、そのような当事者たちの成人期の生活を考える際に、親以外に社会と継続的に繋がっていること、親亡き後の当事者が親族以外で繋がっていることは必要であろうし、そのために当事者同士で支え合うような会の存在は大変有効であると考えられる。今回のシンポジウムでは県内外の発達障害者成人の集まりについて紹介し、損後のシンポジウムにおいて成人の発達障害者の家庭以外の居場所の意義について考えたい。

○期日 平成27年9月6日（日）13：45～16：15

○場所 福井市AOSSA 7階 706,707

○プログラム

開会 三橋 美典（福井大学地域科学部 JDDnet福井顧問）

1) 講演（60分） 「金沢における発達障害成人を支える集団活動」 田中早苗氏
（NPO法人アスペの会&金沢エルデの会サブディレクター 放課後倶楽部フロンティア施設長）
<休憩（10分）>

2) 話題提供（20分）「福井県内における発達障害成人の集まり」
清水 聡（福井県立大学 JDDnet代表）

3) 討論会（45分）

テーマ：成人の発達障害者の居場所の意義

司会：清水代表 討論者：田中早苗氏 他 支援者・保護者

閉会 永井弘明（JDDネット事務局長）

参加費無料

主催：日本発達障害ネットワーク福井（JDDnet福井） 後援：福井水仙ロータリークラブ

